

【10】児湯郡小体連（学校数 15 校 児童数 3,901 人）

I 年間事業

月 日（曜日）	事業名	内 容 【出会者】
5月11日（木） 高鍋高校	第1回小・中・高体連合同理事会	【理事長 出会】 ○ 平成29年度の取組
5月12日（金） KIRISIMA サンマリ ンスタジアム宮崎	宮崎県小学校体育連盟 第1回評議員会 14:00～16:00	【会長 出会】 ○ 新役員の発表及びあいさつ ○ 平成28・29年度 報告・協議
6月2日（金） KIRISIMA ヤマザクラ宮崎 県総合運動公園 合宿所	宮崎県小学校体育連盟 第1回理事会・専門部会 14:00～16:00	【理事長・研究部長・事業部長出会】 ○ 事務局からの報告 ○ 理事会・専門部会
6月22日（木） 通山小学校	第1回東児湯小学校体育研究会 15:00～16:30	○ 役員・会員の自己紹介 ○ 県小体連理事会・専門部会報告 ○ 協議(事業計画 研究構想) 等
8月24日（木） 通山小学校	第2回東児湯小学校体育研究会 14:00～16:30	○ 協議(研究主題, 授業構想, 指導案検 討・体力向上地区対策協議会について) ○ 通信記録会の結果集約
8月25日（金） 西都市コミュニテイ ーセンター	学体研準備委員会① 14:00～16:30	【理事長・研究部長出会】 ○ 県学体研の概要 ○ 研究推進について 等
8月22日（火） KIRISIMA ヤマザクラ宮崎 県総合運動公園 合宿所	宮崎県小学校体育連盟 第2回理事会・専門部会・合同研修会 10:00～16:00	【理事長・研究部長・事業部長出会】 ○ スポーツ事業委託金配付 ○ 県学体研における小学校部会指導案検討
10月17日（火） 通山小学校	第3回東児湯小学校体育研究会 ○ 事前研究会	○ 事前研究会 ○ 協議(研究授業, 事後研究会について)
11月21日（火） 富田小学校	第4回東児湯小学校体育研究会 ○ 研究授業 授業者（富田小 中村 友城教諭）	○ 研究授業 ○ 事後研究会
10月26日（木） 27日（金）	第58回宮崎県学校体育研究発表大会 ◎ ポスターセッション発表	○ 延岡・西臼杵地区主催 全体会 延岡市民体育館 小学校部会 延岡市立伊形小学校
11月17日（金）	学体研準備委員会② 14:00～16:30	【理事長・研究部長出会】 ○ 研究推進について 等
12月5日（火） 都農中学校	西都児湯中体連 研究部会 ○ 研究授業 領域「球技」	○ 研究授業 ○ 授業研究会
1月18日（木）	学体研準備委員会③ 14:00～16:30	【会長・理事長・研究部長・授業者出会】 ○ 県学体研における指導案検討 等
2月9日（金） KIRISIMA ヤマザクラ宮崎 県総合運動公園 合宿所	宮崎県小学校体育連盟 第2回評議員会 14:00～16:00	【会長・理事長 出会】 ○ 各地区スポーツ事業報告 ○ 各地区の小体連の研究の取り組み等
2月20日（火）	学体研準備委員会④ : ~ :	【会長・理事長・研究部長・授業者出会】 ○ 県学体研における指導案検討 等
2月8日（木） 高鍋高校	第2回小・中・高体連合同理事会	【会長・理事長 出会】 ○ 平成29年度のまとめ
2月19日（月） 通山小学校	第5回東児湯小学校体育研究会 15:00～16:30	○ 協議(本年度研究のまとめと来年度 研究の方向付け, 来年度の役員)

II 事業部のあゆみ

児湯郡内における児童の体力向上のために、通信水泳記録会（5、6年生児童対象）、通信陸上記録会（6年生児童対象）を実施した。

平成29年度 東児湯小学校通信水泳記録会実施計画案

1 目的

- 各学校の水泳記録会の発表の場を通して、泳力向上の意欲を高めるとともに、他校の泳力の実態を知る。

2 対象

- 東児湯管内の小学校5・6年児童

3 募集記録

- 各学年 男女別 自由形（25m・50m） 平泳ぎ（25m・50m）
男女別 リレー（25m×4名）

4 実施方法

- 基本的に宮崎県小学校体育連盟標準記録認定要領をもとに実施する。

5 応募方法

- (1) 各校の記録をデータでまとめ、第2回体育主任会（8月24日）にて集計する。
- (2) 事業部で記録を集約し、第3回体育主任会（10月17日）で結果を報告する。
- (3) 各種目、1位から3位まで表彰する。

平成29年度 東児湯小学校通信陸上記録会実施計画案

1 目的

- 各学校の陸上（50m走・ソフトボール投げ）記録会の発表の場を通して、体力向上の意欲を高めるとともに、他校の運動能力の実態を知る。

2 対象

- 東児湯管内の小学校6年児童

3 募集記録

- 男女ともに50m走とソフトボール投げの記録を測定する。

4 実施方法

- (1) 50m走
 - 基本的に文部科学省が定めた「新体力テスト実施要項」をもとに実施する。
- (2) ソフトボール投げ
 - 基本的に文部科学省が定めた「新体力テスト実施要項」をもとに実施する。
 - 投球フォームは自由であるが、できるだけ「下手投げ」をしない方がよい。また、ステップして投げた方がよい。

5 応募方法

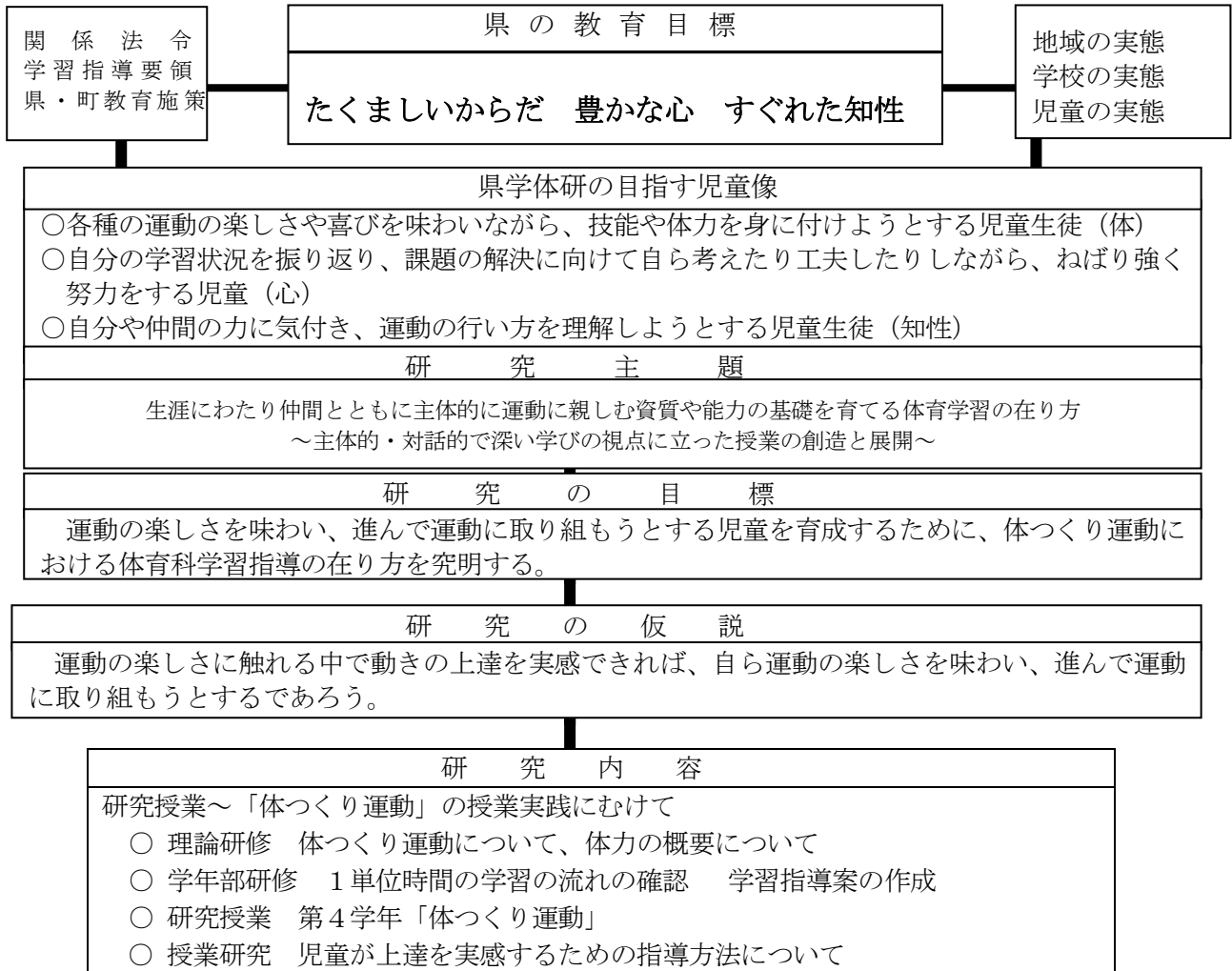
- (1) 各校の記録をデータでまとめ、第2回体育主任会（8月24日）にて集計する。
- (2) 事業部で記録を集約し、第3回体育主任会（10月17日）で結果を報告する。
- (3) 各種目、1位から3位まで表彰する。

Ⅲ 研究部のあゆみ

1 研究主題

生涯にわたり仲間とともに主体的に運動に親しむ資質や能力の基礎を育てる体育学習の在り方
 ～主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業の創造と展開～

2 研究の全体構想



3 研究内容

(1) 理論研修

- 体づくり運動について
 「体ほぐしの運動」「多様な動きをつくる運動（遊び）」「体力を高める運動」

(2) 学年部別研修

- 単元計画の確認等

(3) 研究授業

- 体づくり運動（多様な動きをつくる運動）

(4) 授業研究

- 動きの上達を実感できるような場や指導の工夫について
- 児童が、活動時間を確保しながら話し合いを充実させるにはどのようにすればよいか。

4 研究の実際

(1) 理論研修

○ 体づくり運動について

昨年度の研究内容をさらに深めるために、「多様な動きをつくる運動遊び」「多様な動きをつくる運動」「体力を高める運動」について運動のねらいや特性について研修を行った。共通理解の上で、授業研究を行うことができた。

○ 授業研究

言語活動において1分という短い話合いの時間でも、視点を与えることで、話し合いの内容がより深まったり児童間の交流が活発になったりした。

(2) 学年部別研修

○ 学習指導案の作成

授業実践に向けて学習指導案の作成を行った。指導案検討の時間を取ったことで、研究仮説が実証されるような展開を考え指導案を作成した。

(3) 研究授業（活動3分・話合い1分・活動3分のサイクルを活用した授業）

- ・ 平成29年11月21日(火)に授業実践を通して研究仮説の検証を行った。
- ・ 単 元 「体づくり運動」（多様な動きをつくる運動）
- ・ 学 年 第4学年
- ・ 会 場 新富町立富田小学校



【学習の様子①】



【学習の様子②】



【学習の様子③】

5 成果と課題

(1) 成果

- ・活動3分・話合い1分・活動3分といった流れで、各運動を行ったことで運動量を確保しながらも児童同士のかかわりが増え、意欲的に運動に取り組む児童を育成することができた。
- ・グループ編成の際に、メモを取りながら司会をする児童を決めておいたことで、短い時間でスムーズに活動から話合いに移ることができた。

(2) 課題

- ・運動を他のチームとの競争にした内容であったため、動きの上達よりも勝敗の方に意識が向いてしまう児童がいた。次年度の研究では、他のチームや友達との競争よりも、自己の上達が実感できるような運動や内容を設定していく必要がある。

IV まとめ

- 本年度の研究では、運動を活動3分・話合い1分・活動3分の流れで行ったことで、運動と話合いの時間をどちらも十分に確保することができた。また、各運動のポイントを示し、話合いに視点を与えたことで、1分間でも話合いに深まりをもたせることができた。今後、他のチームや友達との競争よりも、自己の上達が実感できるような運動や内容を設定し、運動に取り組めるようにする必要がある。
- 児湯小体連では、毎年通信制による水泳・陸上記録会を実施している。児湯の実態を考慮して、今後もこの方法で実施していきたい。
- 次年度の西都・児湯学体研開催に向けて、研究・実践を推進していく必要がある。